

『信』

令和3年3月9日（火）

先行きの見えない状況、だからこそ『今』という時間を大切に★☆☆

おはようございます。初めて全員の前でこの便りを配ります。昨日初めて卒業式の練習が始まりました。当日をイメージできましたか？正直自分自身、昨日はそこまで気持ちが入っていませんでした。いろいろなことに追われ、よくわからないまま練習を始めてしまいました。あれだけ最幸の卒業式と言いながら、みんなに申し訳ないことをしたなと帰って反省しました。

明日はいよいよ『公立一般入試』、そして金曜日の『卒業式』、どちらも人生の分岐点、人生の門出になる貴重な日です。でも自分にとっては卒業式前日、東日本大震災から10年にあたる『3月11日』に、特別な思いがあります。10年前のあの日、自分は前任校で1年生の担任をしていました。卒業式当日、3年生の立派になった姿を子どもたちと見届け、クラブの練習を開始しようとしていた14時46分、めまいのような感覚が起こり、子どもたちと机の下に隠れました。それが地震だとわかった後、東北の町が津波に飲み込まれていく衝撃的な映像をテレビで見て、これが本当に現実なのかと、言葉を失いました。

それまでの自分は全く違いました。毎日がしんどく、余裕がない日々を過ごしていました。特に大きな目標もなく、毎日何事しなければそれでいいという気持ちでした。でもあれから10年、何度も被災地を訪れる中、『命の大切さ』『時間の大切さ』を他の人より感じる機会をいただきました。『大切な人をもっと大切にする』、『ありがとうの数を増やす』、『人は人でしか変わらない』・・・現地の方から聞いた言葉の数々は、自分の心を動かしてくれました。この経験を通してみんなに一番伝えたいことは、『今』という時間です。10年後、お互いどこで何をしているのかはわかりません。でも今からの練習、入試や卒業式はイメージできると思います。だからみんなには、あの時に被害に遭われた方の分まで、今という2度と戻らない時間を大切にしてほしい、全力で行動してほしいです。最幸の卒業式はすでに始まっています。明後日はお別れ会や最後の学活もあります。入試、卒業式当日以外も1日1日が大切な時間です。思いや立場は違いますが、それぞれ今という時間を大切に、全力で生きていきましょう。後4日頑張りましょう！！

自分の頭で考え
自分の身体で動ける
人間になれ